



【7】真柏  
樹高36cm左右43cm 鉢／和丸

◆立ち上がりから大きくうねるように変化するシャリと水吸いの芸味は真柏の真骨頂。幹の太みと枝葉のバランスが絶妙で、シャリ幹の魅力がいかなく発揮された逸品である。

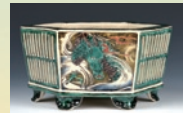


別角度

【6】九谷一向色絵龍山水鶏六角透かし鉢

左右16.5cm奥行14.5cm高8.2cm

◆三面に五彩絵で龍・鶏・人物図が鮮やかに描かれた作品。切立型の格調高いフォルムも美しい逸品。落款：九谷一向



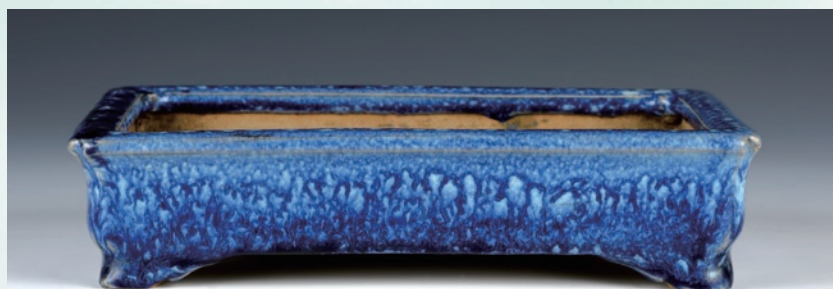
落款



【9】月之輪涌泉赤絵隠漁図丸鉢

口径5cm高2cm

◆鉢面に浮き上がった古色が素晴らしく、小品ながらも抜群の存在感と雅味を漂わせる佳品。均整の取れた型で、樹を選ばない使い勝手の良さも魅力である。落款：月之輪涌泉造



【8】東福寺均釉窯変長方鉢

左右15.8cm奥行10.8cm高3.5cm

◆瑠璃釉に近い発色で、東福寺の銘鉢「残雪」を彷彿させる斑紋状の窯変が美しい作品。胴の中央部が丸みを帯びた三味胴型のフォルムが柔らかな印象で、東福寺らしい温もりを感じさせてくれる逸品。落款：平安東福寺・瓦三



【11】一石色絵長方鉢

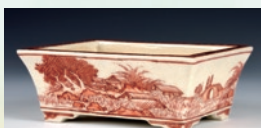
左右10.2cm奥行8.9cm高3.2cm

◆トクサを描いたものだろうか。鉢面の片側は余白を残した構図が面白い、精緻な絵付けを得意とした一石には珍しい意匠で、作風の幅広さや多彩さが伺える。落款：一石

上下16cm左右34cm 鉢／海鼠丸  
◆太りの遅い縮緬かずらにあって、この太味と枝棚のポリュウムは貴重。幹肌の時代感も申し分なく、葉張りのバランスの良さも絶妙。葉がきれいに揃えば即展示可能な状態である。



【10】縮緬かずら



別角度

落款

【12】方雅陶人赤絵訪友図長方鉢

左右10cm奥行7.8cm高3.8cm

◆デザイン・イラスト関係の本業の傍らで、わずかな数だけ作陶したという、幻の作家「方雅陶人」の貴重な作品。型は盆栽業者指導によるもので、絵付けの巧みさだけでなく、高い実用性も備えている。落款：方雅陶人

日本小品盆栽組合連動企画

第32回

小品・貴風大オークション

～選りすぐりの銘樹・銘鉢がここに集結！ 一大オークション～

第一弾

直前情報



【2】五葉松

上下22cm左右30cm 鉢／吉興八角

◆地表から大きくせり出した根上がりりが圧巻の迫力を醸し出している。鉢持ち込みが古く、荒れた幹肌が醸し出す時代感も見事。高山の厳しい環境に生きる五葉松の樹姿が見事に再現された作品である。



共箱

【1】涌泉赤絵正方鉢

一辺5.5cm高4.5cm

別角度



【3】一石染付正方鉢

一辺9.8cm高5.4cm

別角度



◆東海道五十三次の四場面を廻し絵で描くという珍しい作品。異なる図案を違和感なくつなげるのは、名工・一石ならではの技と言えよう。豊かな時代感も魅力の逸品。落款：阿比こ山一石作



【5】石化桧

樹高23cm左右24cm

鉢／中国楕円

◆がっしりと力強く広がる根張りから、コケ順良く伸び上がる幹のバランスが秀逸。およそ小品とは思えない大木の景が表現された作品。三点飾りの主木や七点飾りのハネ出し、中品飾りの添えなどあらゆる場面で活躍するだろう。



裏面

上下21cm左右30cm 鉢／中国丸  
◆板シャリが複雑な模様を描きながら屹立する姿は圧巻の迫力。細かく分けられた枝棚の輪郭を維持しながら小枝の充実を図れば、さらに迫力ある樹姿へと変貌を遂げるだろう。



【4】真柏